

熊本地震に便乗した詐欺に ご注意ください!!

平成28年4月に発生した熊本地震による被害は、熊本県熊本地方を中心に大規模かつ広範囲に及んでおり、被災地の復興に向けた義援金の募集が行われている中で、善意に乗じた悪質な犯罪が発生する可能性があります。

義援金等を装った詐欺に遭わないよう、十分に注意してください。

他県の不審電話事例

高齢者宅に、民間団体を名乗る男の声で電話があり、「あなたは震災に関して義援金を送る権利がある。東日本大震災で家族を失った男性が、熊本地震へ義援金を送りたいが、権利がないので電話してください。あなたの個人番号は〇〇(6ケタの番号)です。」と言われた。

相談者は、教えられた電話番号に電話し、個人番号を伝え、その後、民間団体に電話したところ、「個人番号を教えたのですか!! 大変なことです。その男性はあなたになりまして手続きしたことになります。現金を送る必要があるので、お金を出してください。」等と言われた。

こんな手口にも注意!!

公的機関やボランティア団体をかたった詐欺



公的機関やボランティア団体をかたり、電話やメールなどで「災害支援基金へのご協力をお願いします。」などと言い、実際の義援金口座とは異なる口座に振り込ませようとする。

また、直接家を訪問し、義援金を募集、集金しようとする。

被災地にいる身内をかたった詐欺

被災地の親族を装い、「地震で被害がひどい。これから教える口座にお金を振り込んでほしい。」などと言い、お金を振り込ませる。



手渡す前に、振り込む前に確認を!!

- 市役所等公的機関から各家庭に電話等で義援金をお願いすることはありません。
- 実在する団体を名乗る者から義援金への協力依頼があった場合には、
 - ・その団体がテレビや新聞などで公表している口座番号・名義と同一であるか
 - ・本当にその団体による募金活動なのか、信用できる団体なのかを確認しましょう。



お問合せ先
富山県警察本部 生活安全部 生活安全企画課 犯罪抑止対策係
電話:076(441)2211(代表)

